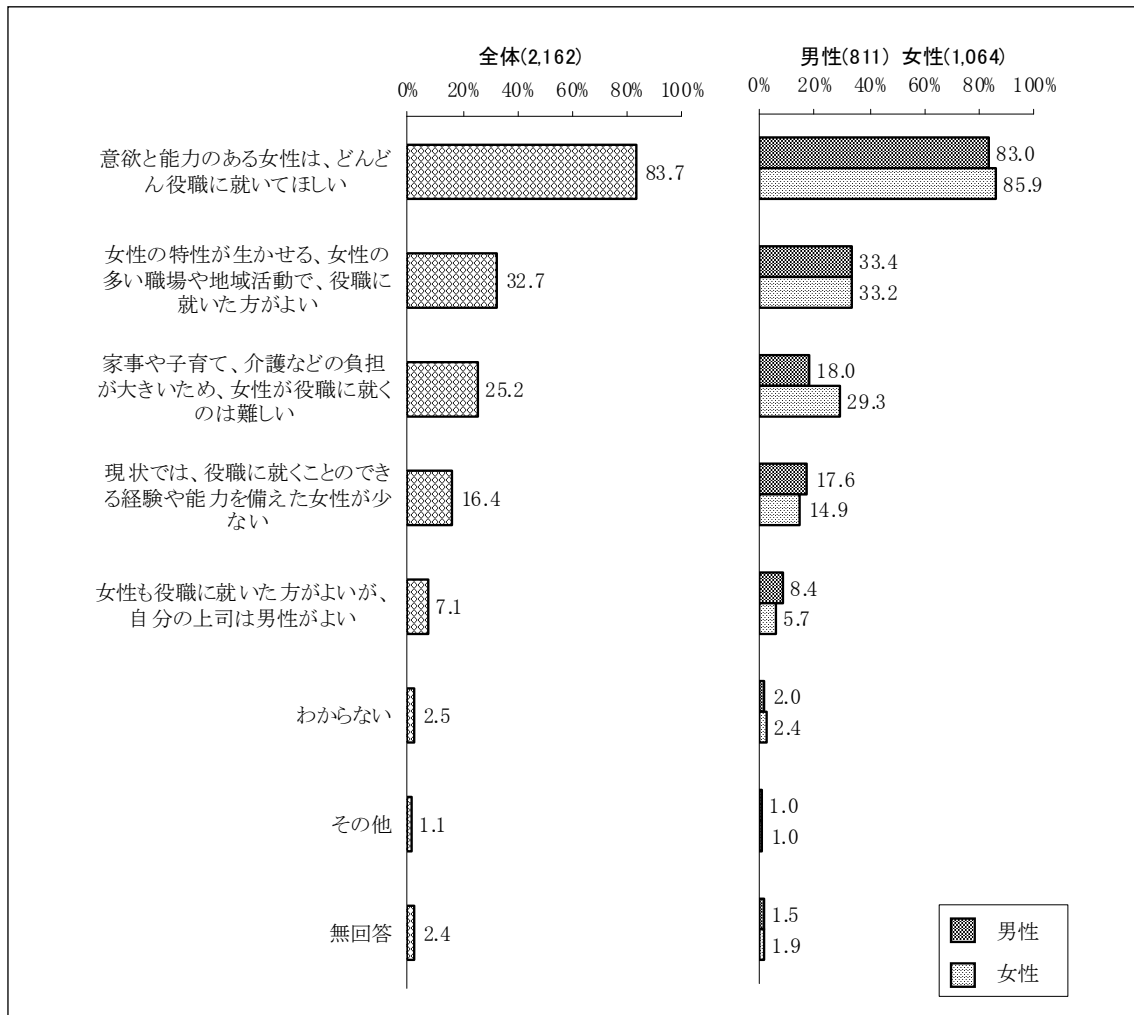


## IV 社会参画について

### 問 19 女性が政策・方針決定の場に進出することについての考え

あなたは、行政や企業の管理職や、審議会委員など政策・方針を決定する場に女性が進出することについて、どのように思いますか。(〇はいくつでも)



図表 111 女性が政策・方針決定の場に進出することについての考え

#### ○全体の傾向

女性が政策・方針決定の場に進出することへの考えについて、「意欲と能力のある女性は、どんどん役職に就いてほしい」(83.7%)が最も多く、8割を占めており、他の項目を大きく上回っています。

#### ○男女別の傾向

男女ともに「意欲と能力のある女性は、どんどん役職に就いてほしい」(男性：83.0%、女性：85.9%)が最も多く、8割以上を占めています。

また、「家事や子育て、介護などの負担が大きいため、女性が役職に就くのは難しい」(男性：18.0%、女性：29.3%)は女性が男性を11ポイント上回っています。

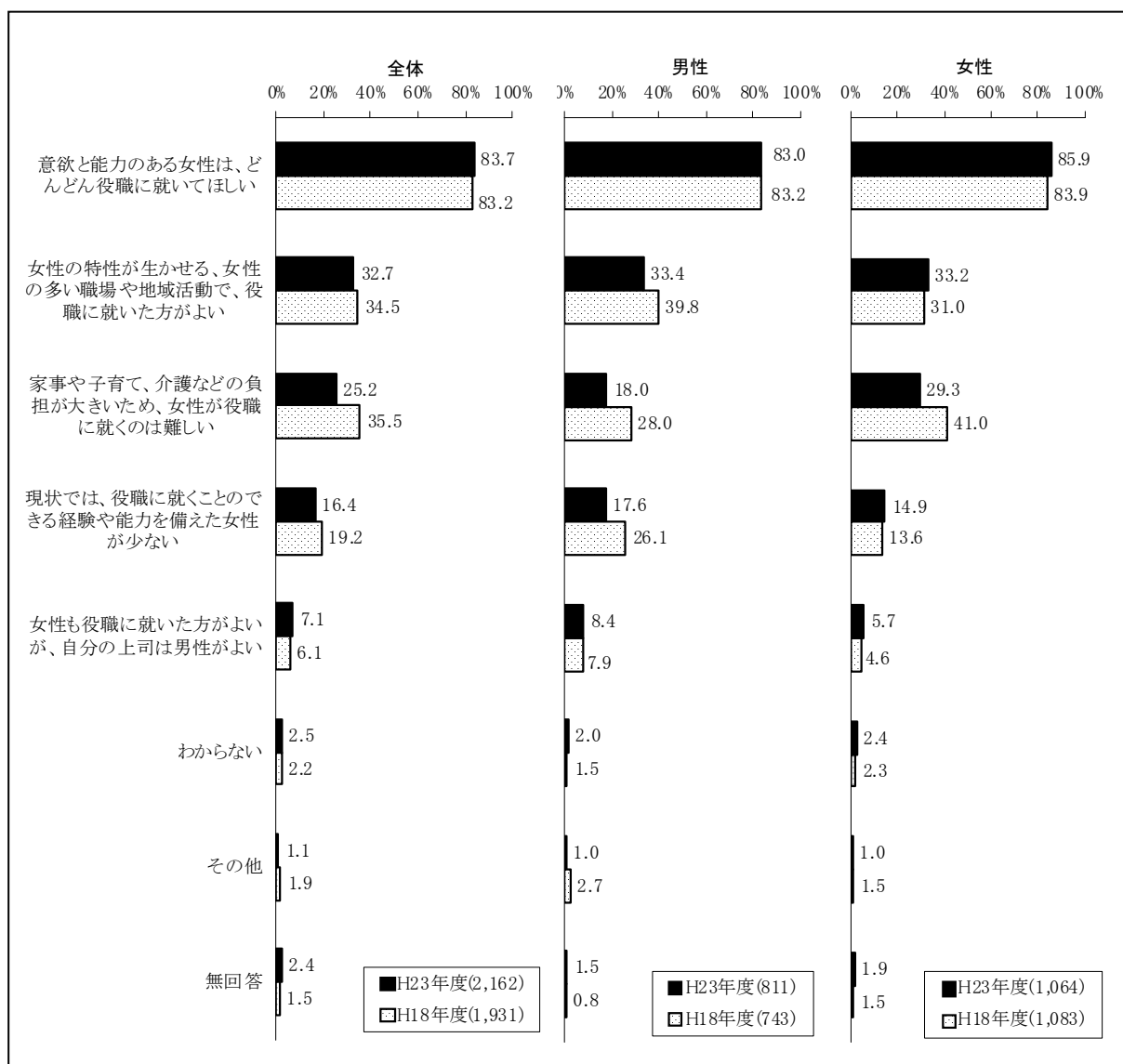
	全体	意欲と能力のある女性は、ほとんど役職に就いてほしい	女性が、自分の上司は男性がよい	女性の多い職場や地域活動で、役職に就いた方がよい	女性の特性を生かせる、女性の多い職場や地域活動で、役職に就いた方がよい	現在の経験や能力を備えた女性に就くのは難しい	家事や子育て、介護などの負担が大きいため、女性が役職に就くのは難しい	わからない	その他	無回答
全体	2,162 100.0	1,810 83.7	154 7.1	707 32.7	354 16.4	544 25.2	54 2.5	24 1.1	51 2.4	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	72 83.7	3 3.5	23 26.7	9 10.5	6 7.0	6 7.0	- -	1 1.2
	30代	140 100.0	118 84.3	6 4.3	38 27.1	23 16.4	18 12.9	1 0.7	2 1.4	1 0.7
	40代	155 100.0	130 83.9	17 11.0	47 30.3	25 16.1	24 15.5	1 0.6	2 1.3	1 0.6
	50代	150 100.0	124 82.7	14 9.3	57 38.0	25 16.7	39 26.0	2 1.3	1 0.7	3 2.0
	60代	176 100.0	141 80.1	18 10.2	64 36.4	38 21.6	33 18.8	3 1.7	2 1.1	5 2.8
	70代以上	104 100.0	88 84.6	10 9.6	42 40.4	23 22.1	26 25.0	3 2.9	1 1.0	1 1.0
	女性／20代	104 100.0	93 89.4	7 6.7	33 31.7	11 10.6	26 25.0	4 3.8	2 1.9	- -
	30代	213 100.0	187 87.8	16 7.5	54 25.4	25 11.7	58 27.2	5 2.3	2 0.9	1 0.5
	40代	230 100.0	198 86.1	13 5.7	76 33.0	32 13.9	54 23.5	7 3.0	4 1.7	1 0.4
	50代	191 100.0	166 86.9	11 5.8	60 31.4	29 15.2	63 33.0	3 1.6	2 1.0	6 3.1
	60代	224 100.0	192 85.7	9 4.0	88 39.3	38 17.0	77 34.4	3 1.3	- -	5 2.2
	70代以上	98 100.0	74 75.5	5 5.1	40 40.8	23 23.5	33 33.7	4 4.1	- -	7 7.1
	無回答	291 100.0	227 78.0	25 8.6	85 29.2	53 18.2	87 29.9	12 4.1	6 2.1	19 6.5

図表 112 女性が政策・方針決定の場に進出することについての考え（男女・年代別）

### ○男女・年代別の傾向

男女ともに「女性の特性を生かせる、女性の多い職場や地域活動で、役職に就いた方がよい」はおおむね年代が上がるるとともに増加する傾向にあり、男性の50代以上と女性の60代以上で4割前後となっています。

## 《前回調査との比較》



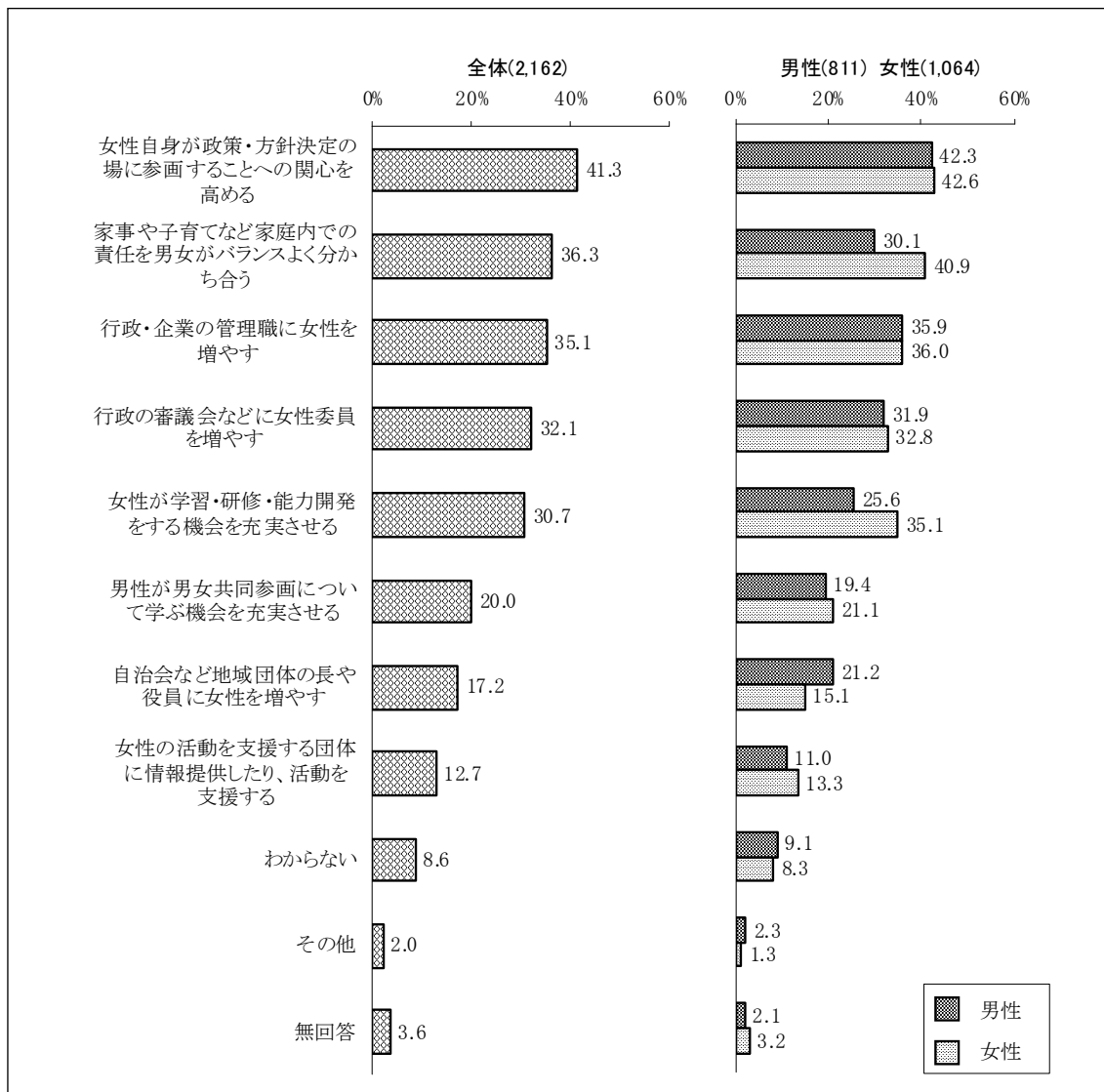
図表 113 女性が政策・方針決定の場に進出することについての考え《前回調査との比較》

### ●前回調査との比較

前回調査と比較すると、「家事や子育て、介護などの負担が大きいため、女性が役職に就くのは難しい」は全体、男女ともに10ポイント以上減少しています。また、男性の「現状では、役職に就くことのできる経験や能力を備えた女性が少ない」が8ポイント減少しています。

## 問 20 女性が政策・方針決定の場に進出するために必要なこと

あなたは、女性が政策・方針を決定する場に進出するために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)



図表 114 女性が政策・方針決定の場に進出するために必要なこと

### ○全体の傾向

女性が政策・方針決定の場に進出するために必要なこととして、「女性自身が政策・方針決定の場に参加することへの関心を高める」(41.3%)が最も多く、「家事や子育てなど家庭内での責任を男女がバランスよく分かち合う」(36.3%)、「行政・企業の管理職に女性を増やす」(35.1%)が続きます。

## ○男女別の傾向

「家事や子育てなど家庭内での責任を男女がバランスよく分かち合う」（男性：30.1%、女性：40.9%）、「女性が学習・研修・能力開発をする機会を充実させる」（男性：25.6%、女性：35.1%）は女性が男性をそれぞれ10ポイント程度上回っています。一方、「自治会など地域団体の長や役員に女性を増やす」（男性：21.2%、女性：15.1%）では男性が女性を6ポイント上回っています。

		全体	行政の審議会などに女性委員を増やす	行政・企業の管理職に女性を増やす	自治会など地域団体の長や役員に女性を増やす	家事や子育てなど家庭内での責任を男女がバランスよく分かち合う	女性が学習・研修・能力開発をする機会を充実させる	女性が学習・研修・能力開発をする機会を充実させる	女性が活動を提供したり、活動を支援する	女性が男女共同参画について学ぶ機会を充実させる	女性が政策・方針決定の場に参画することへの関心を高める	わからない	その他	無回答
全体		2,162 100.0	695 32.1	758 35.1	372 17.2	785 36.3	663 30.7	275 12.7	432 20.0	893 41.3	185 8.6	43 2.0	78 3.6	
男女・年代別	男性／20代	86 100.0	22 25.6	31 36.0	13 15.1	32 37.2	18 20.9	11 12.8	18 20.9	27 31.4	13 15.1	-	-	2 2.3
	30代	140 100.0	44 31.4	48 34.3	24 17.1	58 41.4	28 20.0	10 7.1	25 17.9	53 37.9	13 9.3	7 5.0	1 0.7	
	40代	155 100.0	44 28.4	51 32.9	24 15.5	45 29.0	31 20.0	13 8.4	27 17.4	64 41.3	18 11.6	3 1.9	1 0.6	
	50代	150 100.0	47 31.3	52 34.7	34 22.7	45 30.0	46 30.7	18 12.0	29 19.3	70 46.7	7 4.7	5 3.3	2 1.3	
	60代	176 100.0	66 37.5	64 36.4	43 24.4	38 21.6	53 30.1	21 11.9	35 19.9	81 46.0	15 8.5	4 2.3	8 4.5	
	70代以上	104 100.0	36 34.6	45 43.3	34 32.7	26 25.0	32 30.8	16 15.4	23 22.1	48 46.2	8 7.7	-	-	3 2.9
	女性／20代	104 100.0	27 26.0	48 46.2	22 21.2	54 51.9	32 30.8	9 8.7	21 20.2	32 30.8	11 10.6	-	-	-
	30代	213 100.0	77 36.2	83 39.0	31 14.6	84 39.4	66 31.0	26 12.2	56 26.3	78 36.6	19 8.9	9 4.2	3 1.4	
	40代	230 100.0	80 34.8	89 38.7	34 14.8	94 40.9	68 29.6	29 12.6	44 19.1	90 39.1	22 9.6	3 1.3	3 1.3	
	50代	191 100.0	62 32.5	64 33.5	29 15.2	85 44.5	72 37.7	31 16.2	42 22.0	99 51.8	10 5.2	1 0.5	9 4.7	
	60代	224 100.0	70 31.3	69 30.8	32 14.3	82 36.6	93 41.5	31 13.8	41 18.3	101 45.1	18 8.0	-	-	11 4.9
	70代以上	98 100.0	30 30.6	29 29.6	13 13.3	34 34.7	41 41.8	16 16.3	20 20.4	50 51.0	7 7.1	1 1.0	8 8.2	
	無回答	291 100.0	90 30.9	85 29.2	39 13.4	108 37.1	83 28.5	44 15.1	51 17.5	100 34.4	24 8.2	10 3.4	27 9.3	

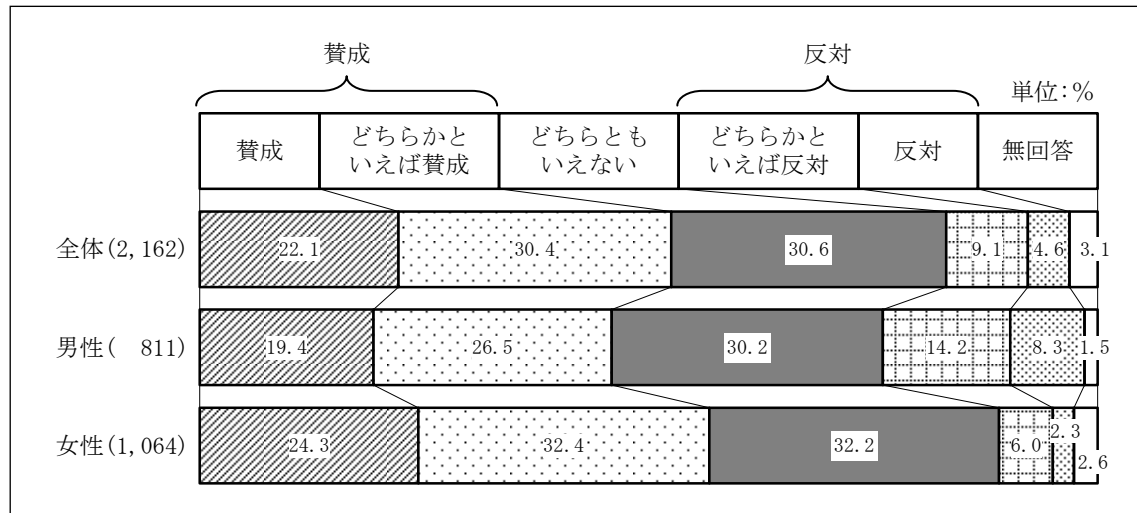
図表 115 女性が政策・方針決定の場に進出するために必要なこと（男女・年代別）

## ○男女・年代別の傾向

男女ともに「女性自身が政策・方針決定の場に参画することへの関心を高める」はおおむね年代が上がるとともに増加する傾向にあります。女性の「行政・企業の管理職に女性を増やす」は20代で46.2%と多くなっており、年代が上がるとともに減少する傾向にあります。

## 問 21 ポジティブ・アクションについての考え方

「男女の不平等を是正するため、女性があまり進出していない分野で一時的に女性の優先枠を設けるなどして、男女の実質的な機会の均等を確保すべきである」(＝ポジティブ・アクション(積極的改善措置))という考え方があります。あなたは、この考え方についてどのように思いますか。(〇は1つ)



図表 116 ポジティブ・アクションについての考え方

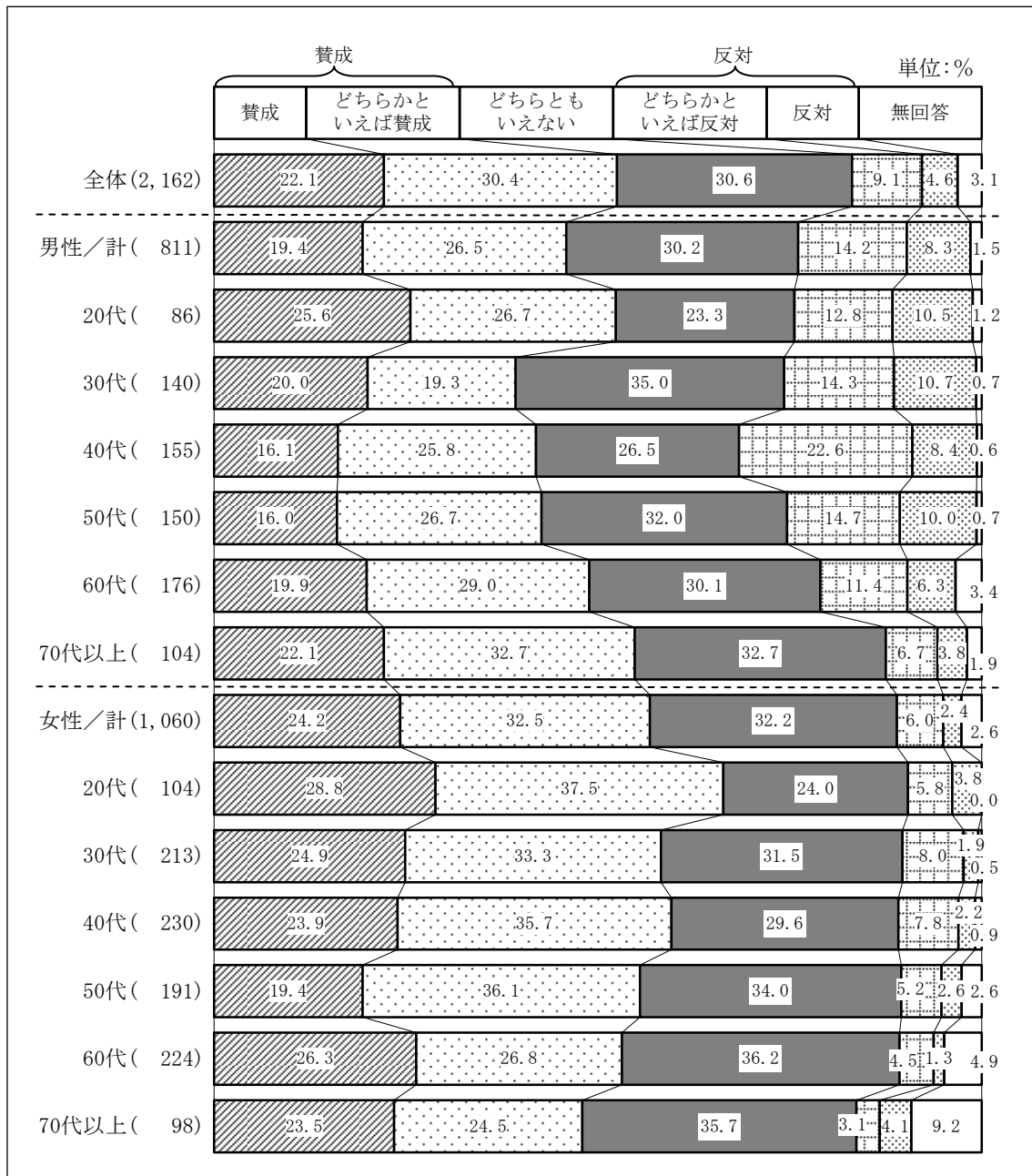
### ○全体の傾向

ポジティブ・アクションの考え方について、“賛成(「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計)”が52.5%であり、“反対(「反対」と「どちらかといえば反対」の合計)”が13.7%、「どちらともいえない」が30.6%となっています。

「ポジティブ・アクション」という言葉の内容の認知度(7.6%)は低いものの(P35 問3参照)、考え方については過半数が支持しています。

### ○男女別の傾向

“賛成”(男性:45.9%、女性:56.7%)は女性が男性を10ポイント上回っているのに対し、“反対”(男性:22.5%、女性:8.3%)は男性が女性を14ポイント上回っています。



図表 117 ポジティブ・アクションについての考え方 (男女・年代別)

○男女・年代別の傾向

“賛成”という回答は、男性の30代以上では年代が上がるとともに増加する傾向にありますが、女性では20代(66.3%)をピークにおおむね年代とともに減少する傾向にあります。

“反対”という回答は、男性の20～50代で2割以上となっており、40代(31.0%)では3割に達しています。一方、女性はすべての年代で10%以下にとどまっています。